

JOC ジュニアオリンピックカップ
第19回全日本女子ユースサッカー選手権大会 四国大会
実施要項

1. 主 旨 香川県内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動を目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 **JOC ジュニアオリンピックカップ**
第19回全日本女子ユースサッカー選手権大会 四国大会
3. 主 催 (一社)香川県サッカー協会
4. 主 管 (一社)香川県サッカー協会 女子委員会
5. 期 日 2015年10月24日(土) 25日(日)
6. 会 場 10月24日・瀬戸大橋記念公園球技場
10月25日・鉢伏ふれあい公園グラウンド(芝)
7. 参 加 資 格 (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
なでしこリーグ出場チーム、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
(2) 1997年(平成9年)4月2日から2003年(平成15年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2015年9月30日(水)までに登録(追加登録も含む)されていること。
但し、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟選手を除く。(一部例外対応あり。下記(7)参照。)
また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
(3) クラブ申請制度の適用：(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。

- (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (6) 例外対応：選手数が11名に満たない場合に限り、参加申込合計18名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会・全日本大学女子サッカー選手権大会(予選含む)に参加申込した選手を除き、同一チーム内の全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申込することができる。

8. 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

9. 競技規定 (1) 競技者の数

- ①競技者の数：11名
- ②交代要員の数：7名以内
- ③交代を行うことができる数：5名以内
- ④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(3) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(4) 競技者の用具

①ユニフォーム

- a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも使用が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。(公

- 財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- d. ユニフォームの色彩の、参加申込締切日以降の変更は認めない。
 - e. ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - f. ストッキング(ソックス)の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング(ソックス)の色と同じものに限る。
- (5) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の80分前に実施する。
- ①両チームのユニフォームを決定する。(チームはユニフォーム正副一式を持参すること)
 - ②諸注意事項の説明を行う。
- (6) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (7) 飲水タイム：主審の判断により実施する。
- (8) 本大会期間中に、警告を2回受けた選手は、自動的に次の試合に出場できない。
- (9) その他：負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名のピッチへの入場を許可される

10 競技方法 ノックアウト方式

- (1)プレーの時間：80分(前・後半40分)
- (2)ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- (3)試合の勝者を決定する方法(前期(1)記載の時間内で勝敗が決しない場合)
 - 1回戦：PK方式により勝者を決定する。
 - 決勝：20分(前・後10分)の延長を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。
 - 延長戦に入る前のインターバル：5分
 - PK方式に入る前のインターバル：1分

- ## 11 参加申込
- (1)1チームあたり36名(役員6名、選手30名)を最大とする。(提出用紙に記載)
 - 参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大18名を選出する。
 - (2)参加申込は所定の「選手・役員登録書」に必要事項を記入の上、期日までに下記申込場所宛に送付すること。
 - (3)申込締切日：2015年9月30日(水)必着
 - (4)申込先：〒761-0104

香川県高松市高松町1367-1 東部運動公園内

(一社) 香川県サッカー協会 女子委員会
「第19回全日本女子ユースサッカー選手権大会 四国大会」係

- 12 参 加 料 30,000円
申込締切日までに下記振込先まで振り込むこと。
百十四銀行 高松駅前支店 (普) 口座番号 0478517
(一社)香川県サッカー協会 女子委員会 会長 山下 憲一
- 13 選 手 証 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真を添付したもの)を持参すること。
ただし電子登録証(写真が登録されたものの写し)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- 14 組 合 せ 申込締切後、後日連絡する。
- 15 傷 害 補 償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。
- 16 そ の 他 (1)メンバー提出用紙:試合開始30分前までに所定の場所に出場選手の登録選手証と共に提出する。
(2)大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(3)落雷時、自然災害の発生時においては、大会本部の判断により試合を中止とすることがある。中止された試合については再試合を原則とするが、別途定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。
(4)大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。
(5)主管協会連絡先:(一社) 香川県サッカー協会 女子委員会
伏石 千佳子 TEL090-2899-4434